

米 国

2017年5月

中古住宅販売件数

(前月比、年率換算)

の

の

です

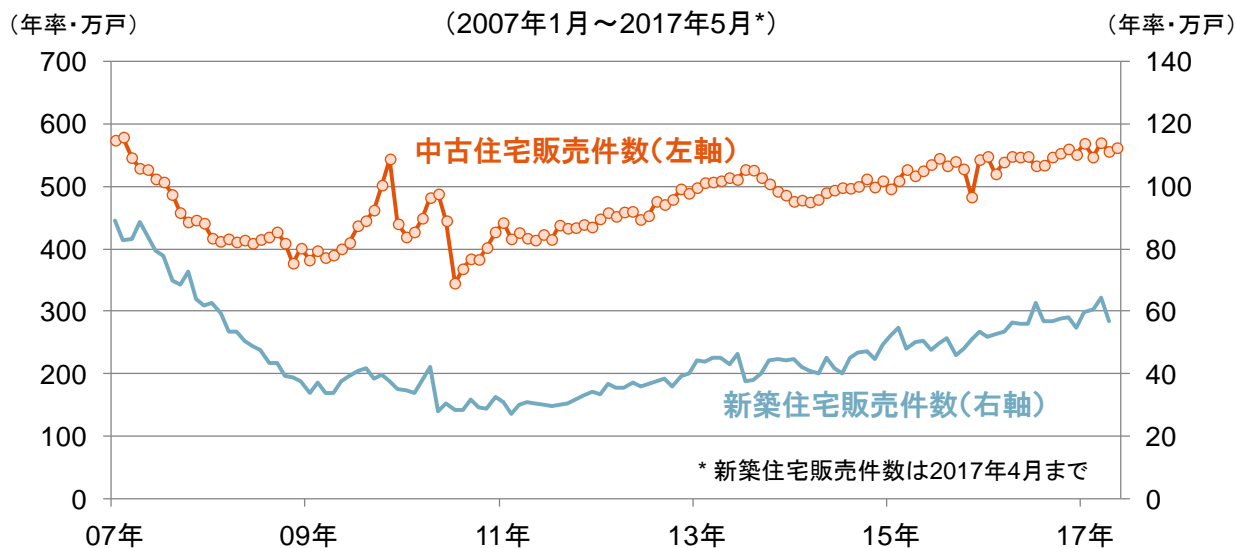
+ 1.1 %

全米不動産協会(NAR)が6月21日に発表した5月の中古住宅販売件数(季節調整済み、年率換算)は、減少すると市場予想に反し、前月比で1.1%増の562万戸となりました。また、販売価格の中央値は25万2,800米ドルと、過去最高を記録したほか、売れ残りを示す在庫は前年同月比で24ヵ月連続の減少となり、米国の住宅需要の力強さが示される結果となりました。

米国の住宅販売の指標には、新築と中古それぞれの住宅販売統計がありますが、米国では、中古住宅の比重が約9割と圧倒的に大きく、市場としての厚みもあることから、中古住宅販売への注目度が高くなっています。住宅販売は、個人の景気見通しが反映されることから、景気動向の先行指標として、また、耐久財の購入やリフォームなど関連需要にも繋がるため、個人消費の動向を見る指標として、注目されています。

一方で、16日に発表された5月の住宅着工件数は8ヵ月ぶりの低水準となり、住宅市場の回復にやや懸念が広がりました。ただし、着工件数の減少の背景には、人手や土地の不足といった供給面の要因が大きいとみられています。需要面では、雇用市場の改善基調や、低水準にある住宅ローン金利などを背景に、力強い拡大が見込まれており、住宅市場を下支えすると考えられます。こうしたことから、今後も住宅市場の活況さが米景気の追い風になると期待されます。

米国の住宅販売件数の推移



(出所: 米商務省、全米不動産協会)

※上記は過去のものであり、将来を約束するものではありません。

■当資料は、日興アセットマネジメントが市況等についてお伝えすることを目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。